



幸手市「ゼロカーボンシティ宣言」



近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で深刻な自然災害が発生しています。また、日本各地においても、猛暑や集中豪雨、大型台風などが頻発、その災害も激甚化し、気候変動問題は私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

今日の地球温暖化対策は、これからの自然共生を進めていくための私たちの社会的責務であり、本市におきましても、これまで以上に市民、事業者、行政が丸となって環境基本計画に掲げる施策に取り組んでいくことが大切です。

未来を担う次世代のため、本市が目指す3つの環境像「大地の恵みを共有し共生する営み」「郷土を愛するところを育てる美しい風景」「資源の環・人の和・生命の輪で実現されるしあわせのWA」を確実に繋げ、「みんなでつくる 幸せを手にするまち 幸手」を実現していく必要があります。

そのためにも、本市は、2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ幸手」を目指し、脱炭素社会の実現に向けて全力で取り組んでいくことを、本日ここに宣言します。

令和8年10月3日

幸手市長 **木村 純夫**